



ADRC Highlights

Vol.25

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

June 1, 2001

- **アジア地域防災情報ネットワーク・システムの開発研究**
- **「JST 仙台ミーティング」開催**



科学技術振興事業団 計算科学技術活用型特定研究開発推進事業 アジア地域防災情報ネットワーク・システムの開発研究に関して、2001年5月11日、12日に最終報告会を開催した。会は東北文化学園大学の厚意により仙台での開催となった。本年はプロジェクト最終年であり、9月にプロジェクトが終了するため、最終報告書をまとめる目的で12年度報告会および13年度打合せを行った。

協議の結果、以下の4つの主な課題について決定した。1)今年度のメインイベントである国際会議の開催、2)最終報告書のまとめ、3)フォローアッププロジェクトの必要性、4)今後のGIS、リモートセンシング分野への応用・拡大。

また報告会における津波防災研究の発表では、津波特異点の予測による対策方法が紹介された。この発表では防波壁や太陽電池を利用した監視カメラと避難誘導による成功例が紹介され、より議論を深めることができた。アジアにおいて、これら日本独自の技術の利用促進を図るべきである、との声が多く聞かれた。

➤ **ADRC スタッフ国別担当制を導入**

アジア防災センターも発足してからこの7月30日に3年目を迎える。国際専門家会議、協力プロジェクト、客員研究員招聘などこれまでの活動を通して、メンバー国からのさまざまな情報を収集することができ、現在ADRCのホームページで提供している。

今年度からはさらにこうしたメンバー国からの情報の充実をはかるため、ADRCのスタッフの国別担当制を導入することとした。各担当は次の表のとおり。

氏名	担当国
吉村文章	アルメニア、バングラデシュ、日本、カザフスタン
日下太一	カンボジア、バブアニューギニア、フィリピン、ロシア
荒木田勝	インド、ラオス、韓国
青田良介	中国、ネパール、スリランカ
バンバン・ルディアント	インドネシア、マレーシア、タイ
中村晃子	モンゴル、タジキスタン、ベトナム
児玉美樹	ミャンマー、ウズベキスタン、シンガポール

今後は各担当スタッフがこれまで以上に積極的にメンバー国と連絡を取り合う予定である。

➤ **アジアにおける最新災害情報**

<ロシア極東地域で洪水>

ロシアのウラル、シベリア、極東など6つの地域で、5月中旬より、雪解け水による洪水が発生した。この影響で5人が死亡、2人が行方不明となっており、およそ20000人が避難している。
(5/23 OCHA Relief Web Situation Report No.2)

<ADRC カンターパートからの情報—インド>

インドの Chhattisgarh、Gujarat、Madhya Pradesh、Orissa、Rajasthan などの州では、2000年の南西モンスーンによる降雨が少なかったため、干ばつが心配されている。毎週更新される各州の詳しい現状、政府の対応、必要とされる物資などの情報は、ADRC ホームページで公開している。

(6/4 インド農業省 NDMCR)

➤ **インターネットベースの災害情報に関する国際シンポジウム(ISDI)**

アジア防災センターは「インターネットベースの災害情報に関する国際シンポジウム (ISDI)」を8月27日に神戸にて開催する。会議の目的は、災害被害の軽減に役立つ技術を利用しやすくするために、関係機関の間で情報を共有し、普及に役立てることにある。

会議は午前 インターネット・マッピング と、午後 災害情報および将来の国際協力 の2部構成。マッピングや災害情報の分野に携わっている国際的に経験を積んだ専門家の議論がシンポジウムの要の一つとなる。

シンポジウムにおける使用言語は英語で、興味のある人は誰でも参加自由。本シンポジウムに関する問い合わせ先: rep@adrc.or.jp

➤ **ADRC スタッフ紹介(第1回) アジア防災センター 所長 小川雄二郎**

このコーナーでは今後 ADRC のスタッフ



2月インド西部地震被害調査中の小川所長を順に紹介していきます。

1944年東京で生まれた小川は東京都立大学及び同大学院で土木工学を学び、カリフォルニア大学で工学修士を取得、東京大学で東京大学博士(工学)を得た。

彼は1978年から都市防災の分野で15年間コンサルタントとして日本における防災対策の推進に貢献し、その後国連地域開発センターの防災計画主幹として開発途上国の防災能力の向上に貢献した。

1998年アジア防災センター発足とともに所長としてその設立、運営にあたりつた。